



親子自然ウォッチング 2015

わんぱく遊び隊通信

No.147 2015年 6月14日 発行

おたまじゃくしを探そう！野幌森林公園

2015年5月16日(土曜日) くもり

ちょっと寒かったけれど、おたまじゃくしや水生昆虫をたくさん観察しました！お花や虫や鳥も見つけて森の散策も楽しみましたよ！



観察したのは、エゾアカガエル幼生(おたまじゃくし)、エゾサンショウウオ幼生と卵、ツチガエル、ミス'カマキリ、アメンボ、マツモムシ、ボウフラ、イトトンボのヤゴ、トビケラの幼虫、ミズムシ、ケンミジンコ、ヒラマキミズマイマイ。森で、エゾマイマイ、オカモノアラガイ、ヨツボシヒラタシテムシも見つけました。



年による変化 両生類や爬虫類の季節がやって来ました。皆さんと、エゾアカガエルやエゾサンショウウオのオタマジャクシ(幼生)を観察しました。今年も無事に姿を見ることが出来て一安心です。これらの産卵には冷たい水が欠かせません。雪解け水や湧き水が重要ですが、今年、道央の多くの場所では雪解けが早く、雨が少なかったため、水が浅かったり、干上がってしまい、オタマジャクシがあまりいないところがありました。毎年見れるオタマジャクシたちも、天気の状態によっては見つけづらい年もあります。身近な産卵地でも、毎年、卵のかたまりを数えてみると彼らの変化に気づけるかもしれませんね。 コラム ばいかだ

発行・お問合せ 自然ウォッチングセンター

〒005-0005 札幌市南区澄川5条10丁目4-16 Tel: 011-583-5208 Fax: 011-583-5233

E-mail: wanpakuasobitai@tea.ocn.ne.jp URL: <http://homepage2.nifty.com/watching/>

後援: 札幌市教育委員会 / この活動は、子どもゆめ基金(独立行政法人 国立青少年教育振興機構)の助成金交付を受けて行うものです。